



### 本物の北高魂を探し 自分のものにしよう -最後まで粘る33期生に-

今日からいよいよ3学年がスタートです。学習や部活動、生徒会活動や学校行事を含めた日常生活先般において、「北高魂」を後輩たちに示し、渡さねばなりません。

「北高魂」・・・？ 学校行事で頻繁に使用される言葉ですね。みなさんはこの言葉が何を意味しているのか理解しているのでしょうか。数ある高等学校の中で、この祇園北高等学校を来年卒業します。しかし、ただ勉強して、部活動して、学校行事に参加して、日々を過ごすのならば、どこの高等学校でもよかったのです。最後の学年、最高学年となった今こそ、「北高魂とは何か？」を見つめ直し、自分のものにする必要があります。

そこで「本物の北高魂を探し 自分のものにしよう」を卒業までのテーマとして設定しました。いい加減な気持ちで日常生活を送っている「北高魂」は見つからない。学習、部活動や学校行事の全てで、自らのベストを尽くすことで見えてくるはず。

まずは部活動。引退までもう少しです。可能な限り練習して、本番でも最後まで勝利を追い続けよう。次は学校行事。合唱祭に文化祭、クラスマッチ、体育祭といずれもラスト1回しかありません。学級内で上手くいかないことがあっても、わかり合えると信じてやり抜こう。最後は進路実現。結果が出ない、わからない等、苦しい時がたくさんあります。悩む時間があるなら、失敗を恐れず最後まで諦めず突き進んで行こう。

3学年は未知の進路を切り拓く恐怖があります。それでもベストを尽くしていれば、これまで気づけなかった存在を理解でき「感謝」し、人として成長できるはず。そう、自分を成長させる最大のチャンスが訪れているのです。



### 3学年の先生方を紹介 みなさんの進路実現のため全力を尽くします。

<担任>

<副担任>

1組 高須 康仁 (理科・3年職員室・化学)	千葉 勝己 (理科・進路指導室・物理)
2組 村上 孝憲 (数学・3年職員室)	栢木 一成 (地歴・地歴)
3組 大西甲太郎 (数学・3年職員室)	河田 奈結 (国語・総務室)
4組 川本 優 (数学・3年職員室)	本田 和彦 (英語・進路指導室)
5組 米原 敦彦 (国語・3年職員室)	河野 幸夫 (地歴・3年職員室・地歴)
6組 神本 星美 (芸術・3年職員室)	三上 恭彦 (理科・進路指導室)
	坂本 伸博 (保体・生徒指導室・体育)
7組 坂本 真由 (英語・3年職員室)	畑中 一志 (国語・職員室)
8組 河村 譲 (英語・3年職員室)	尾崎 一徳 (保体・体育)
	馬屋原真恵 (図書・図書室)



### 3年生としてやるべきこと

#### (1) 当たり前のことを当たり前でやろう！

3年生になって、いよいよ受験生だ！と意気込んでいることでしょう。しかし、受験勉強の中心は「授業」であり、学習の土台はあくまで「きちんと生活すること」です。

まずは健康管理。休まず学校に来る。遅刻厳禁。持ち物の管理。提出物の期限を守る。気持ちのよい挨拶。身だしなみ。整理整頓。当たり前のことをさっさとやってのけてこそ、自分の夢に近づくことができます。

#### (2) バランスのよい受験勉強を進めよう！

3年生での1日の目標家庭学習時間は平日5時間(学年+2時間)、休日10時間です。部活動引退まではなかなか難しいが、目標値として意識し、引退後は必ず実行しよう。

基本のバランスは右の通りです。このバランスを守るためには、計画→実行→週末の修正が不可欠と言えます。まずは弱点補強を中心に計画し、学習の継続を心がけよう。

文型 英:国数:理社=1:1:1  
理型 国英社:数:理=1:1:1

#### (3) クラス全員で最後まで頑張り抜こう！

進路実現には、クラスの雰囲気非常に大切です。学校行事準備期間を除いて、みなさんが学習する雰囲気を醸成するために、3学年からは、静かで緊張感のある「無言学習タイム」を教室に設定します。馴れ合いではなく「本気の雰囲気」を自分たちで作る。心が折れそうな時でも「教室に行けば頑張れる」、そんなクラスを全員で作ってください。

~8:30 & 放課後  
教室は無言学習タイム

この3つを実施することで、「本物の北高魂」が見つかるはず。頑張りよう！



### 4月の行事予定

- 13日 遠足
- 18日 体罰・セクハラ相談日
- 19日 尿検査(～20日)、眼科検診
- 22日 進研記述模試
- 24日 クラス集合写真、宅習調査(～30日)
- 27日 スポーツテスト、内科検診
- 28日 教育相談日



